

常陸太田ロータリークラブ

HITACHI-OTA ROTARY CLUB

RI 第2820地区

No.13834



(1960年1月13日設立)

RI 会長方針



ロータリーに輝きを

2014-2015年度 国際ロータリーのテーマ

会 長 大森 眞一
 例 会 場 常陽銀行太田支店3F
 例 会 日 毎週水曜日/12:10~13:10
 最終例会18:30 レストランばんび
 会報委員 小塚 義清・草野 朋子

(先週例会) 2014年12月 3日 NO. 23 (本日例会) 2014年12月10日例会 (通算NO. 2686)

本日のプログラム(12月10日)

- ◎ 会長タイム
- ◎ 幹事・副幹事報告 ◎ 委員会報告
- ◎ 次年総会

◎ 月例セレモニー

◎ 会長タイム(大森会長)

こんにちは。本日は高倉さんにおいでいただきました。高倉さんにおいては先月で退会というお話で、理事会の承認も得ましたが、今月が結婚記念月ということで特別にお招きいたしました。

今月は家族月間です。ロータリー活動の中で、あえて「家族月間」として取り上げているのはロータリーがキリスト教文化の中で息づいてきたからと思うのです。これは私の想像ですが、アメリカはご存知のように「多民族の移民文化の国」です。独立心がなければ生きていけません。「有無相通」という日本の諺よりも「一枚の契約書」が勝る国と思います。そのような中で結婚をし、子を授かり育て「家族」を構成することには、地域社会から認知される原点となり、仕事で成功する必須条件といえるのではないのでしょうか。一方で今日まで地域で活躍している主体は男性であることは洋の東西を問いません。ロータリー誕生も4人の男の仲間です。ロータリー活動をつきつめれば男一人のチカラではムリが生じます。そこに妻や子供

達のバックアップが必要になります。家族月間を設け、家族の協力に感謝し、更なる協力を願うことにあります。

さて、話を我々のロータリーの活動の場に見てみましょう。ロータリーはいわば「異業種多世代間交流」です。自らの成就を期して活動できるのはまさに「家族」・「社員」の協力の賜物であることは論を持ちません。奥様はじめ子供達を招待しての懇親会も「家族月間」の行事のひとつですが、昨年から実施した太田秋まつりでの「ポリオ撲滅」キャンペーンこそ奥様方の協力で成功した奉仕活動に外なりません。2年目の今年も奥様方に販売面も協力いただき、これまでにない当クラブの新しい「家族共同奉仕」で今後も継続し定着させたいと考えています。地域の人々が欲している事に目を向け、奉仕活動をするのがロータリー活動です。汗を流した時の清々しい気持ちを我々は経験してきました。この感情を家族と共に浸ることができたならこの上もない嬉しいことです。昨年・今年、感激と感謝の清々しさを味わいました。もっと多くの家族とこの感情を共有したいです。ロータリーの「家族月間」をこのように捉えてみました。

《定款変更委員会》塩原吉博会員・黒沢会員・篠原会員・石川会員・草野会員・鹿志村会員・大森会員・後藤会員

◎ 幹事報告（後藤幹事）

- ① 12/15(月)ロータリー財団寄付口座引落とし予定。現金納入の方は例会日に山口会計委員長まで。
- ② 12/17(水)第3例会はばんびにて18:30より行います。12/24(水)第4例会は12:10より常銀3F会議室で行います。
- ③ 先週お配りした公式訪問集合写真は記載に誤りがありましたので、本日直したものをあらためて配付します。
- ④ 12月のRレート 1\$ = 112円

◎ 副幹事報告（塩原吉博副幹事）

回覧…「赤レンガと銀杏まつり」協賛の御礼、大館RC会報・現況報告書、R財団ニュース、ロータリーの友委員会報告

◎ 米山奨学金授与 宋珍恩さんへ

◎ 高倉正男会員挨拶

10月に久しぶりに出席して何とかこれからも続けてやっ行ってこうかと思ったのですが、やはり体力の低下を感じました。よく皆さんがここ3階までの階段を上れなくなったら辞めると言っていました。私がこの階段に苦勞するとは考えていませんでした。しかし半年休むと足が思うようではありません。また、家から片道30kmの運転を家族が心配しまして、「もういいんじゃないの」と言われておりました。まだまだやっていたいとも思います。1983年(S58)に入会しちょうど32年目です。ついこの前のことのように、眺めてみますと多賀野さん、高和さん始め皆さんのお父さんの時代です。高和金三郎さんは、卓話をしますと直ぐに私の所へ来て感想を言ってくれました。本当に勉強になりました。SAAの時に多賀野耕造さんの名前の漢字を間違えて黒板に書いて、手酷く叱られました。あの時は辞めようかとも思いましたが、後年私が会長になった時に一番よく協力してくれたのが多賀野さんでした。いろいろな会合と一緒に連れてくれて有難かったです。思い出はキリがありません。入会した当時は里美地区の会員が8、9名おりました。私が辞めると誰もいなくなります。これは本当に残念なことです。ロータリーはどの役職も1年交代です。そこがいいところで、他ではいつまでもやっているとお前何十年やっているんだ」と怒られますが、ロータリー

はそういうことはありません。自分の責任でいつまでもやっっているいいのです。このような会は自分の勉強のためにも大変いいものでした。本クラブの益々の発展をお願い申し上げます。ありがとうございました。

◎ ロータリーの友から（草野会報雑誌副委員長）

今月は家族月間です。今月号42Pにその理由が書かれています。8Pからはその具体的な例が載っています。ご家族の協力が大事ということですが、高倉さんは32年間奥様のサポートがあったということですが、その秘訣は何でしょう？「笑顔」ですか。いつもニコニコそこにいる、穏やかで素晴らしい先輩というのが私の高倉さんに対する印象です。皆さんはどうでしょう？

《後藤幹事》数年前の公式訪問でガバナーに厳しい口調で質問されたことがあり「羊の面を被った狼」と思っていました。長い間ご苦勞様でした。

《平根会員》高倉さんが「幹事の時に自分の部屋には誰も入れなかった。RIの文書を訳すのが大変だ」とお話されて、幹事は大変だとたじろいだことを覚えております。そんなご苦勞をされてクラブの歴史を作ってこられたのだと思います。

《富永会員》入会して親しくなるうちに「どうせ年を取るなら高倉さんのような会員になりたい」と思うようになりました。一つの目標として高倉さんがあります。ご趣味の地図に関しては凄いいのです。今度ぜひ卓話をお願いしたいです。

◎ ニコニコボックス（小坏副委員長）

共通テーマ

「高倉会員永い間ありがとうございました。

お体を大切に。」14名

自由テーマ

「誕生祝をいただいて。」山口君、小祝君

「永い間お世話になりました。」高倉君

「結婚祝をいただいて。」中郡君、富永昇二君

「高倉様長い間お疲れ様でした。」大森君

今週計 52,000円

累計 716,000円

◎ 出席委員会報告（中郡委員長）

全会員数	出席者数	免除者欠席数	出席率
32名	22名(mu13)	2名	100.0%

前週訂正出席率 --.-%(メイクアップ--名)